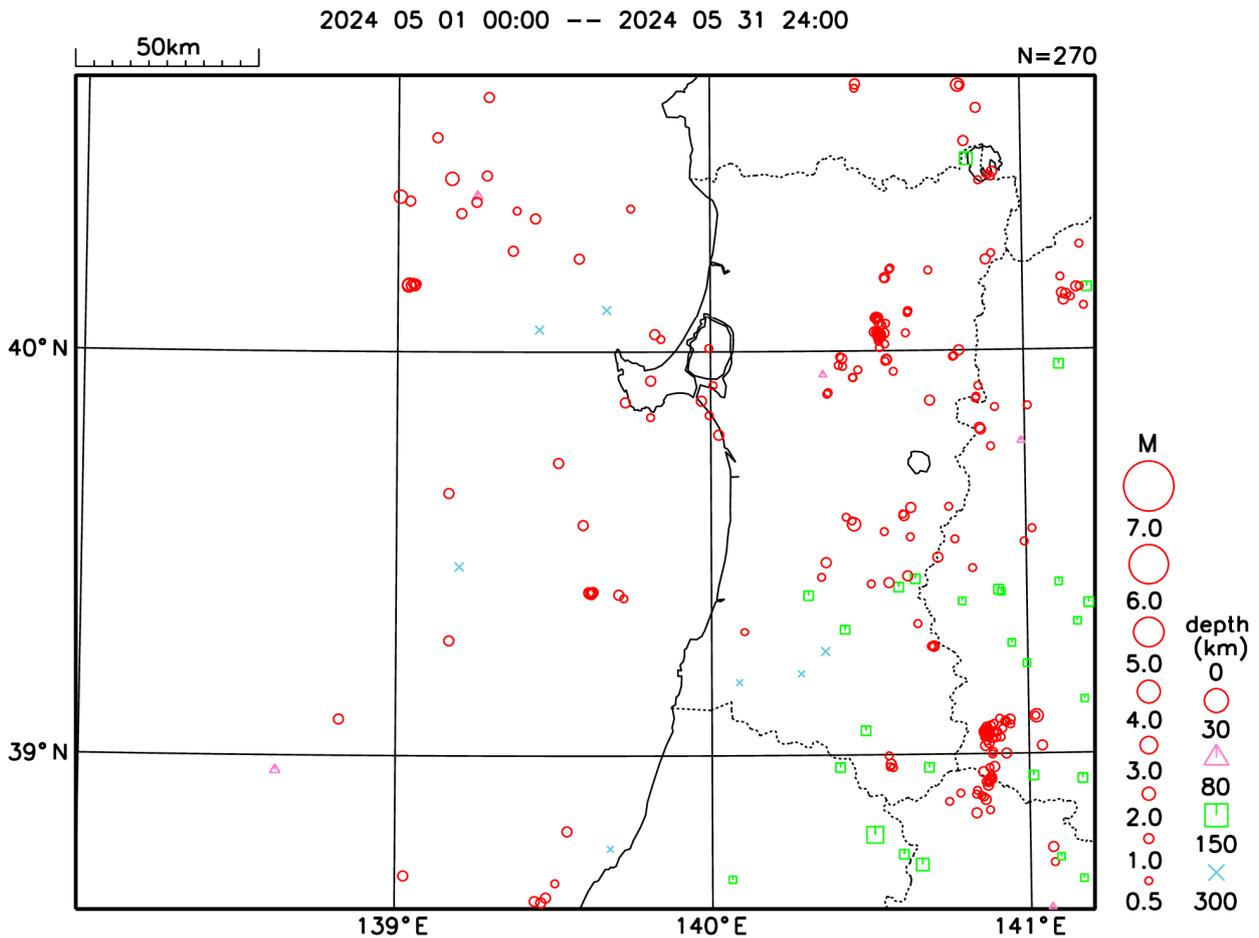


秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2024年5月

【震央分布図】

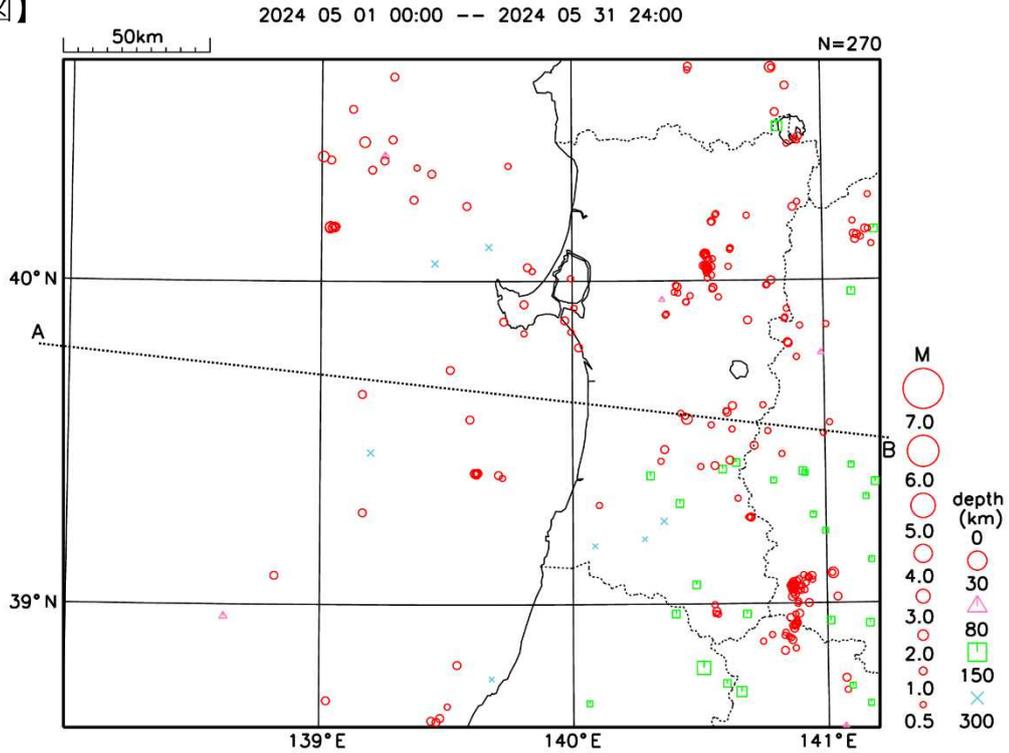


〈5月の地震概況〉

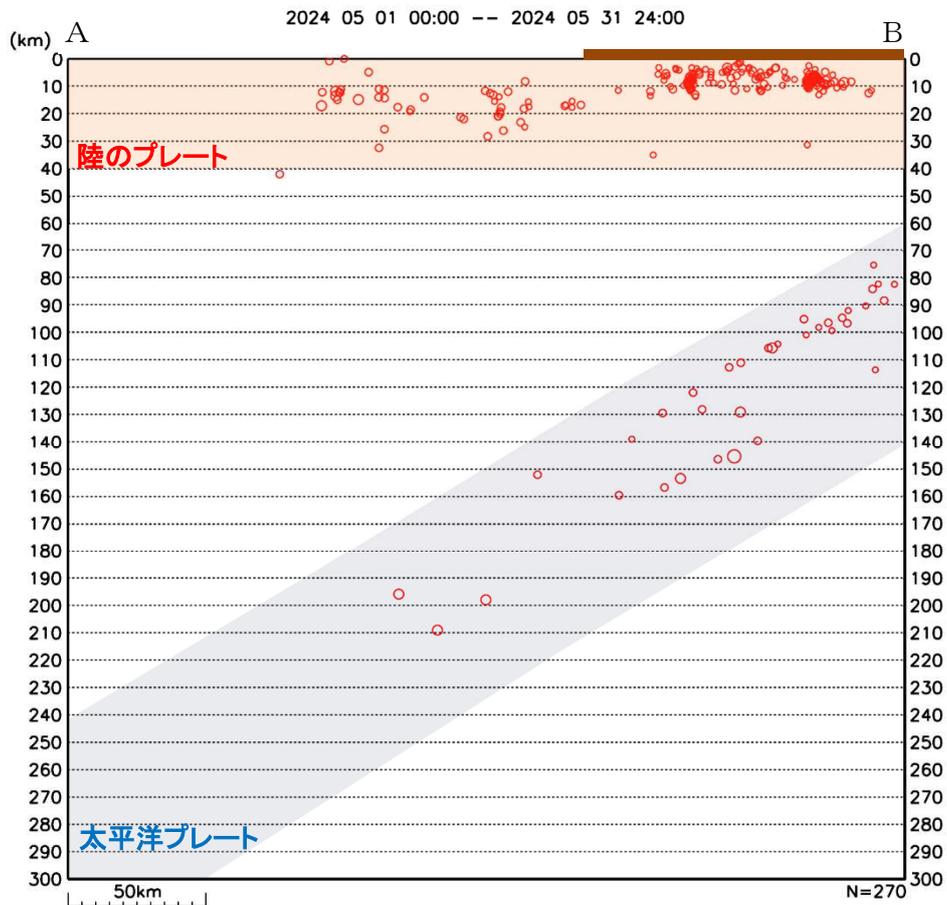
今期間、秋田県内で震度1以上を観測した地震は1回（4月：6回）で、図の範囲外を震源とする地震であった。

26日16時59分に宮城県沖（図の範囲外）の深さ75kmでM4.1の地震が発生し、宮城県と岩手県で震度2を観測したほか山形県と秋田県で震度1を観測した。県内では、仙北市で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

【震央分布図】



【断面図】 (震央分布図内の直線A-Bを断面として投影した震源の深さの分布)



- ※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。
- ※ —— は陸地の大まかな位置を示している。
- ※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。
 なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2024年05月01日～2024年05月31日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2024年05月26日16時59分	宮城県沖	38° 45.1' N	141° 34.9' E	75km	M4.1
秋田県	震度 1 : 仙北市西木町上桧木内*				

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。

各地の震度は秋田県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

津波フラッグ

～津波フラッグを見たらすぐにげて！～

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報(以下、「津波警報等」という)が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。**海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに高い場所に避難してください。**



海岸で津波フラッグを振っているイメージ
(公益財団法人 日本ライフセービング協会提供)
※旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることがあります



「津波フラッグ」リーフレット

地震だ、津波だ、すぐ避難

- ◆津波はとても速いので、津波を見てから逃げても間に合いません。
海岸付近で地震の揺れを感じたり津波警報等が発表されたことを知ったら、高い場所に急いで避難しましょう。
- ◆目指すところは、避難所ではなく津波の避難場所です。沿岸にお住まいの方や旅行などで訪れる方は、「津波ハザードマップ」で津波の避難場所等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。
- ◆車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。
原則、徒歩で避難しましょう。
- ◆テレビ、ラジオ、スマートフォン等により最新の情報を確認しましょう。

津波フラッグの
解説ページはこちら



気象庁 | 津波から身を守るために

www.data.jma.go.jp